

ばけ ばけ の

〈企画展〉連続テレビ小説



ドラマで見た、あの衣装、あのセット。
物語が生まれた街・松江で出会う。

ドラマを彩ったセットの再現や衣装のほか、モデルとなった小泉セツと八雲が生きた時代を、歴史資料とともにじっくりとたどります。ドラマと史実をあわせて知ること、物語の奥深さに触れる、新たな発見の機会となることでしょう。

世界と小泉セツと八雲の時代

2025

12.26 FRI

2026

→ 3.29 SUN

9:00~17:00 (観覧受付は16:30まで)

※12月26日金のみオープニング式典のため展示室は9:30開場

松江歴史館 企画展示室

休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）、年末年始（12月29日～1月1日）

観覧料 大人 900円(720円)、松江市民450円
小・中学生 450円(360円)、松江市民230円

※()内は20名以上の団体料金

※高校・大学・専門学校に通う学生は学生証の提示で団体料金

※基本展示室とのセット券の料金は大人1,250円(1,000円)、小・中学生630円(500円)

※市民割引には運転免許証・マイナンバーカードなど、現住所が確認できるものの提示が必要

【主催】松江歴史館

【後援】島根県、島根県教育委員会、朝日新聞松江総局、産経新聞社、日本経済新聞社松江支局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、中国新聞社、山陰中央新報社、島根日日新聞社、新日本海新聞社、共同通信社松江支局、時事通信社松江支局、NHK松江放送局、TSKさんいん中央テレビ、BSS山陰放送、日本海テレビ、山陰ケーブルビジョン、エフエム山陰

【協力】小泉八雲・セツのドラマをイカしてバケる松江推進協議会

松江歴史館
松江歴史館



小泉八雲とセツが生まれたまち 松江

島根県松江市殿町279番地
TEL 0852-32-1607
FAX 0852-32-1611
HP <https://matsu-reki.jp/>

Facebook Instagram で最新情報を配信中!

最新の情報は松江歴史館ホームページにて
ご確認ください



ホームページ



小泉八雲とセツの熊本時代
小泉八雲記念館所蔵

一章 セツと八雲が見た松江
二章 うらめしい武家の娘
三章 かけがえのない出会い
四章 語り部セツの誕生

本展では連続テレビ小説「ばけばけ」の放送を機に、ドラマのモデルとなった小泉セツと夫の八雲が生きた明治時代の松江を取り上げます。ドラマは実際の人物や出来事を参考にしたフィクションであるため、ドラマと比較しながら人物や出来事を歴史資料から紹介します。また、ドラマのセットの再現や衣装と小道具等を展示します。明治時代の松江で実際に起こった出来事を知り、「ばけばけ」の世界の奥深さを体感してください。

松江の牛乳屋さん



鴻生舎の法被 / 明治時代 / 個人蔵

〔△〕松江藩の合印「猪の目」



松江藩士の兜 / 江戸時代 / 館蔵



小泉八雲夫妻 / 和田悠成画 / 昭和50年 / 館蔵

●トークショー 無料 要申込

「小泉セツ、松野トキに、ばける」

2026年1月11日(日) 14時～15時30分

【会場】島根県立美術館ホール
(松江市袖師町1-5)

【参加費】無料(事前申込が必要です)

【受付開始】12月11日(木) 10時～専用フォームにて

【定員】180名(先着順)

【司会者】大西友子氏(フリーアナウンサー)



申込フォーム



ゲスト ぶじきみつ彦氏
連続テレビ小説
「ばけばけ」脚本家

●講演会「松江の風俗考証を担当して」 無料 要申込

【会場】松江歴史館 歴史の指南所

【日時】2月14日(土) 14時～15時

【講師】藤岡大拙氏(当館名誉館長)

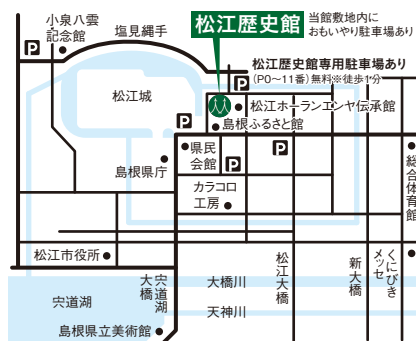
【申込先】松江歴史館
(電話:0852-32-1607)

【定員】60名(先着順)

●ギャラリートーク 学芸員による展示解説・申込不要

【日時】12月27日(土)、1月4日(日)、2月7日(土)、3月15日(日)
各日14時～15時

【会場】企画展示室(企画展観覧券または年間パスポートが必要です)



ACCESS

市内交通バス

◎ぐるっと松江レイクライン

JR松江駅より13分

「大手前堀川遊覧船乗場・歴史館前」

下車徒歩3分

◎一般路線バス

JR松江駅より9分「県民会館前」下車徒歩5分

JR松江駅より15分「塩見縄手」下車徒歩1分

自転車

◎山陰道(松江西ICから県庁・松江城方面10分)

◎松江歴史館専用駐車場あり

(徒歩1分、12台、無料)

◎当館敷地内におもいやり駐車場あり

飛行機

◎出雲空港へ

東京(羽田)90分/大阪(伊丹)60分/福岡70分

名古屋(小牧・中部国際)70分/静岡90分

◎米子空港へ 東京(羽田)80分

※各空港よりJR松江駅まで連絡バスが運行しております。

出雲空港(35分)/米子空港(45分)

松江市立
松江歴史館

島根県松江市殿町279番地
TEL 0852-32-1607 FAX 0852-32-1611
HP <https://matsu-reki.jp/>



ホームページ

Facebook X Instagram で最新情報を配信中! 最新の情報は松江歴史館ホームページにてご確認ください

イベント

●へるんアートパーク 無料

人間すごろくや妖怪めりえなど、地元アーティストが描いた八雲の世界で遊ぶ

【会場】松江歴史館 歴史の指南所

【日時】2月21日(土)～2月23日(月・祝)

10時～15時30分

【協力】STA (Storyteller in Art)

●お化け屋敷「怪談長屋」 有料

江戸時代の長屋を舞台に、八雲の怪談の世界にあなたをいざないます

【参加料】300円(申込不要)

【会場】松江歴史館 復原長屋

【日時】3月20日(金・祝)～3月22日(日)、

28日(土)、29日(日) 10時～15時半

【対象】小学生以上 ※未就学児は保護者同伴

●小泉八雲と怪談 闇夜のミステリーツアー

八雲とセツが語り合った「怪談」の世界へ
企画展観覧付き

【参加料】4,000円 ※詳細はHPでご確認ください

【会場】松江歴史館

【日時】1月17日(土) 18時～20時半

【申込】HP内申込フォームからお申し込みください

【共催】アーバンご縁トラベル



申込フォーム

パステル画展

●パステル画で見る「ばけばけ」の世界 無料

ドラマで出雲言葉の指導をした松島彩氏(山陰土着系女優)が描いたドラマ撮影現場の風景

【会場】松江歴史館 玄関ホール

【日時】12月23日(火)～2月15日(日)

写真展

●心の避暑地 一八雲の愛した焼津と松江 無料

小泉八雲が避暑地として愛した焼津の町と逗留先の家主山口乙吉を紹介します

【会場】松江歴史館 玄関ホール

【日時】12月23日(火)～2月15日(日)

●神々の在す国 一八雲とセツのまなざし 無料

小泉八雲が滞在時に感じ取った情景と精神性を、現代の写真家である古川誠氏によるまなざしを通じて再構成した写真の展示

【会場】松江歴史館 玄関ホール

【日時】2月17日(火)～3月29日(日)